



住みよい町づくりに
あなたの声を活かします！
有田町議会だより

目次

- ◆令和4年度一般会計補正予算 P2
(第8号) 415万円を減額し
135億3278万円に
- ◆令和5年度一般会計予算 P3～
117億8900万円に
- ◆全議員行政視察 P5
- ◆町長の施政方針を問う！
課題、問題を徹底討論！
一般質問13人 P9～

有田雛(ひいな)のやきもののまつり
(手塚商店3月3日撮影)

令和5年3月 議会議案の 審議結果 (一部抜粋)



議案番号	提 出 議 案	審議の結果
議案第9号	有田町農林事業等分担金徴収条例の一部を改正する条例について 緊急浚渫推進事業債を活用して農業用ため池の浚渫工事を行う場合、ため池は農業の用を供するものであり、受益者より事業費の一部を分担金として徴収する。 他のため池改修事業と同様に賦課基準を事業費に対し6.25 / 100とする。	賛成全員
議案第11号	令和4年度社会資本整備総合交付金事業一級町道大平線（その2）道路法面補修工事請負契約の変更について 現地再調査の結果、モノレール架設・撤去工、伐採工事等の変更が必要となり、契約額の増額と期間の延長が必要となった。 差額（増額）＝261万300円 工事完了＝令和5年3月27日	賛成全員
議案第12号	令和4年度有田町一般会計補正予算(第8号)について 補正前135億3693万円 → 補正後135億3278万円 △415万円	賛成全員
議案第19号	令和5年度有田町一般会計予算について 令和5年有田町一般会計予算 117億8900万円 〈反対討論〉 有田町の出生数は昨年102人、今年度98人、そして令和5年4月から9月までの半年間の母子手帳発行数は35人で年間出生数は70人と予想される。この状態が続けば有田町の存続が危ぶまれる。この30年間所得は上がりず、消費税や保険料の上昇、介護保険の導入、さらにエネルギーや食料品等、物価の上昇により実質所得は大幅に減少している。少子化対策として給食費の無償化、18才までの医療費の無償化、出生祝い金制度の創設など経済的施策が重要。財源は今年度末24億円となるふさと応援基金を少子化対策に充当して活用することは急務である。（梶原議員） 〈賛成討論〉 少子化対策は喫緊の課題であることは執行部も認識されている。議会からは対案、修正案が委員会では提出されず、答弁では今後、双方向で議論していきたいとの事であるので賛成討論と致したい。（藤議員）	賛成多数 賛成 13人 反対 2人

令和4年度補正予算ピックアップ

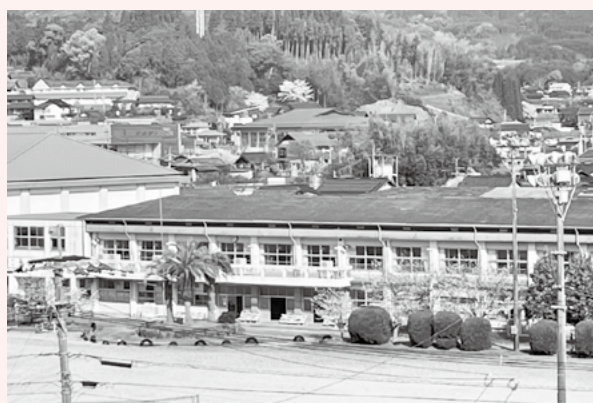
◎教育施設整備基金

（積立額 2億円 一般財源から）

今後の学校のあり方を検討する有田町立小中学校適正規模適正配置審議会から出される答申に基づき、学校施設の更新等に対応するため教育施設整備基金に、2億円を積み立てる。

* 積み立て後の金額（4年度末見込額）

5億4694万円



▲築63年になる西有田中学校の校舎

令和5年度一般会計予算 117億8900万円

■令和5年度の主な事業と予算

(単位：万円)

▽議会費	議会広報事業 年4回「議会だより」を発行するための経費。	124
▽総務費	定住促進事業 定住奨励金等の支給により町人口の増加を図る。	4495
▽民生費	子どもの医療費助成事業 乳幼児及び児童・生徒の保健向上のため、中学生までの医療費を助成。	5253
▽衛生費	伊万里・有田地区医療福祉組合（病院事業会計）負担金 伊万里有田共立病院事業運営に要する負担金。	2億1283
▽労働費	婦人の家運営事業	645
▽農林水産業費	中山間地域等直接支払制度事業 中山間地域の農業と農地等を守るため支援を行う。	6060
▽商工費	白川キャンプ場跡地トイレ設置事業 白川キャンプ場跡地に循環型の水洗トイレを設置する。	2000
▽土木費	社会資本整備総合交付金事業（南原原宿線道路改良事業） 用地購入費、工事請負費など。	1億8189
▽消防費	非常備消防事業 消防団員活動に係る費用、消防団関連の備品修繕費など。	5193
▽教育費	国民スポーツ大会事業 国民スポーツ大会の広報・啓発活動費、リハーサル大会の運営費など。	4850
▽災害復旧費	農地農業用施設災害復旧事業	100
▽公債費	長期債元金償還費 投資的事業等（臨時財政対策債を含む）で過去に借金した町債の返済に要する経費。	8億7779

有田町における予算規模の推移

有田町全体での予算規模を見てみると、令和5年度の一般会計は前年度比7.3%増の117億8900万円、特別会計は1.6%増の51億4475万円、企業会計は18.3%減の23億7358万円となり、総額では1.9%増の193億733万円となっている。

	一般会計	特別会計（＊1）	企業会計（＊2）	総額（伸び率）
令和3年	112億7200万円	51億7362万円	24億9830万円	189億4392万円（▲0.5%）
令和4年	109億8500万円	50億6283万円	29億 412万円	189億5195万円（ 0.0%）
令和5年	117億8900万円	51億4475万円	23億7358万円	193億 733万円（ 1.9%）

（＊1） 特別会計：国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、南部工業団地造成事業

（＊2） 企業会計：収益勘定及び資本勘定の歳出額の合計。

水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽整備推進事業

令和5年度当初予算ピックアップ

◎DX推進事業 予算額 385万円（一般財源）

DX推進として財務会計システムの電子決裁導入などを行う。

第二次有田町総合計画・後期基本計画では自治体DX（デジタル技術を社会に浸透させて、人々の生活をより良いものへと変革することを指す）の推進が掲げられており、庁舎内の業務効率化を目指すと共に、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性の向上を図る取り組みを開始する。



◎出産・子育て応援事業 予算額 1096万円

（国庫補助金約731万円 県支出金182万円 一般財源182万円）

妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない支援とあわせて、伴走型相談支援の充実を図るとともに経済支援を図るため、応援給付金を支給する。

△出産応援給付金：5万円／妊婦1人

△子育て応援給付金：5万円／新生児1人

*申請時点で有田町に住所を有し、令和4年4月1日以降に妊娠届出をした妊婦又は出産した子を養育する方が対象。



◎HIZENやきもの文化魅力発信事業 （県負担金 4500万円、町負担金

予算額 5000万円
500万円〔基金繰入〕）

コロナ禍を乗り越え、陶器市などのビックイベントが再開する中、九州陶磁文化館のリニューアルや西九州新幹線の開業などにより、窯業や県西部地区への注目が再び高まってきている。この事を好機と捉え、有田焼を中心としたやきもの文化の裾野拡大や、やきもの産地活性化のための新たなチャレンジが必要と考える。そこで、県・町・アリタセウが一体となり、アリタセウを会場に、県内・近県の女性や家族連れなどを主ターゲットとしたクリスマスイベントを開催する。



開催日（予定）12月16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)

◎リサイクルプラザ基幹的改良等工事業

(予算額 1億10万円)

リサイクルプラザの機器修繕を行い、CO₂を削減させるための工事と、樹木剪定枝等のリサイクルを行うSDGsを目的とした事業である。現在、畜産農家で使用されている人工オガクズに代わる物や農家の堆肥を、有田町リサイクルプラザに搬入され焼却処分されている草・剪定枝から作ること、家庭菜園も含めた農業全体の経費削減と豊かな農作物づくりに貢献することを目指している。

* 基幹的改良工事及び剪定枝等破碎設備設置増設工事

(財務内容) 事業費合計	約1億円
国庫補助金(国からの支出)で支払い	約3200万円
地方債(借入金)で支払い	約6000万円
一般財源(町の普通預金)で支払い	約 800万円

* 地方債(借入金)残高の50%は交付税措置で償還期間内に国が約3000万円負担。従って、事業費の町の実質支払額は、1億円の内3800万円となる。

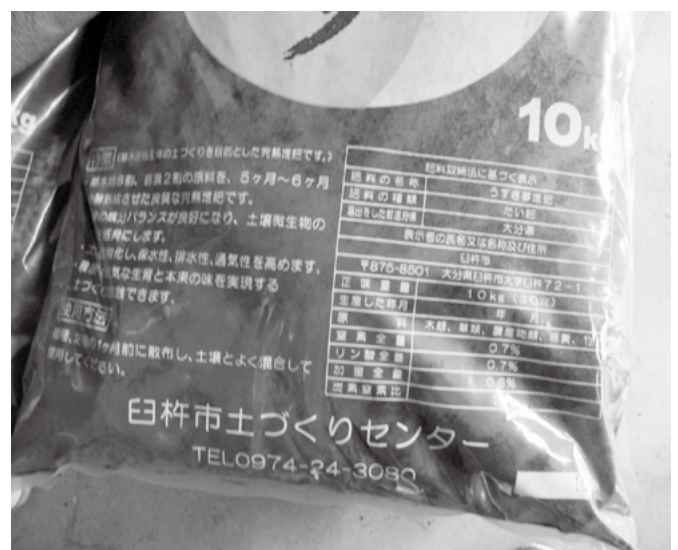
◆全議員行政視察 (令和5年2月13日～14日)



▲剪定枝リサイクル事業研修
(久留米市上津クリーンセンター)



家庭菜園でも使える!!



▲うすき夢堆肥 @300円/10kg

◀「ほんまもん農産物」を収穫するための完熟堆肥製造視察
(臼杵市土づくりセンター)

3月定例議会委員会審議

産業建設 常任委員会

商工・環境・農林・土木建設・
上・下水道・農業集落排水・
浄化槽・宅地分譲などに関する
ことについて審議します。

(委員会構成議員 5人)

委員長 手塚 英樹
副委員長 諸隈 洋介

▼リサイクルプラザ基幹
的改良等工事業

岩尾委員 リサイクルプラザ基幹的改良等工事業予算について、町民に分かりやすい説明を。

住民環境課長 財政課とも協議し広報等で説明を検討する。

手塚委員 今後のスケジュールは。

住民環境課長 指名委員会にて入札・指名・随契を決定。指名競争入札と一般競争入札の場合5月入札となる。最終的には6月議会に契約議案



▲御池鐵工所（産業建設常任委員会視察）

を提案する。

手塚委員 運営はどのようなのか。

住民環境課長 搬入・搬出手数料や運転管理については、産業建設常任委員会と協議しながら検討する。

諸隈委員 予算説明と本来の目的であるゴミ減量も丁寧な説明を。

住民環境課長 広報にS

DGSについても入れていくよう検討する。

▼農業次世代人材投資事業

岩尾委員 農業次世代人材投資事業の説明を。

農林課長 農業経営を始めた方への経営が安定するまでの最長5年間、年間150万円を交付する事業である。今回の予算は、令和3年度に新規就農された方の継続分である。しかし、現制度の内容が変更された。

経営開始前の2年間で研修期間として補助対象に追加された。経営開始前の研修2年間、経営開始後3年間が補助対象になった。

松尾委員 ボーリングに対する県の補助対象が変わっ



▲循環型水洗式トイレ視察
(伊佐ノ浦公園キャンプ場)

た。新規就農者に対し、補助事業など積極的な説明を。

農林課長 積極的に行う。

▼白川キャンプ場跡地
トイレ設置

岩尾委員 循環型トイレの設置場所は。

農林課長 設置場所は決めている。循環型とは、トイレ内ですべて循環していくので排水はない。ただ、手洗い場が設けられるか厳し

い状況である。
樋渡委員 ダムへ排水を流さないような単独浄化槽では。

農林課長 循環型と合併浄化槽の比較はしている。合併浄化槽を設置する場合、最低32人槽が必要であり、事業費が上がる。

▼HIZENやきもの文化魅力発信事業

諸隈委員 アリタセラでのクリスマススイベントがメインになるが、点在する窯元、内山地区との絡みは。

商工観光課長 県事業である。県と町、アリタセラで実行委員会を設置する。12月10日にクリスマスマーケットを開催予定である。若者のやきもの離れの改善が目的。各商店会で事業計画があれば支援を考えている。12月9日、10日にフィンランドフェアの開催を協議している。

文教厚生 常任委員会

民生、保健、医療、福祉、介護、教育に関することについて審議します。

(委員会構成議員 5人)

委員長 藤 誠一郎
副委員長 松永 俊和

▼有田町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

藤委員 助成対象者は増えているのか。

健康福祉課長 令和3年度の対象者は465人、医療費実績は422万4千円である。令和4年度の受給資格者は578人であり、微増する。

▼令和4年度有田町一般会計補正予算(第8号)

梶原委員 出生数見込みが92人から98人に増えたが、他市町からの転入か。
健康福祉課長 転入を見込んでいます。

▼国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

梶原委員 出産育児一時金支給事業の減額理由は。

健康福祉課長 実績見込みによる減額。令和3年度は11人に対し460万円支給。令和4年度は現在8人で年々減っている。

▼令和5年度有田町一般会計予算

浦川委員 権利擁護支援事業の中核機関連立上げ事業・中核機関連コードイネート機能強化事業委託料の内容説明を。

健康福祉課長 令和4年度途中から、高齢者等の成年後見制度等相談窓口業務を



▲九州大会出場の有中バレーボール部

社会福祉協議会へ委託。その委託費である。
福島委員 発達障害者の人数は。

子育て支援課長 年々増加している。

松永委員 放課後児童健全育成事業の説明を。

子育て支援課長 増額理由は、生涯学習センター内で運営されている「べんじやらキッズ」が補助対象となり、また、他の民間クラブ事業費も増えたためである。

梶原委員 すべて

国の施策、それだけでは人口は増えない。地方が率先して施策を行うべき。

副町長 若い人が移住・定住できる環境の整備

や、町の人口2万人を維持していくためにはどうしたらいいのか、一緒に考えていく。

浦川委員 部活動

地域移行検討事業について、先進地の部活動改革ハンドブックを参考にしたい。条件は違いますが、課題は同じである。

教育長 町に合った形でやっていきたい。

松永委員 生涯学習センターのトイレ、渡り廊下の天井が傷んでいる。整備が必要では。
生涯学習課長 施設の在り方などを含めて長期



▲生涯学習センターの渡り廊下

▼令和5年度有田町介護保険特別会計予算

藤委員 地域支援事業の取り組み状況は。

健康福祉課長 保健師が通いの場へ出向き、高齢者の体力測定を行っている。その結果、瞬発性など目に見えるように向上している。周知を行いながら実施箇所を増やしていきたい。

的な視野を持って考えている。

総務常任委員会

総務に関すること、他の委員会に属しないこと、全般について審議します。

(委員会構成議員 6人)

委員長 中島 達郎
副委員長 蒲原多三男

▼令和5年度有田町一般会計予算

中島委員 文教厚生常任委員会より、民生費の少子化対策と子育て支援対策について、更なる協議を重ねて欲しいとの具申事項があった。

副町長 議員より、町の

人口減少に対して早急な対策が必要だが、令和5年度予算には、具体策がないとの指摘を受けた。町としても、少子化等の問題は重要な課題と認識している。また国の出産・子育て応援給付金が、昨年度に引き続き令和5年度以降も実施され、さらに6月までに異次元の子育て支援対策の大枠を示すとの表明を



▲子どもたちで賑う遊び場

受けて、その内容を検討してから、町独自の事業を提案できるように考えている旨の説明を行った。しかし、議員より、早急に独自の対策を講じないと、人口が減少し続けるとの意見を受けた。その後の採決で一般会計予算は、賛成多数で可決されたが、具申事項が提出された。

池田委員 子どもの医療費や給食費の問題。子育てしやすい環境づくり。国の方針に沿った施策も分かるが、住み

やすい町は独自の対策を行っている。町独自の施策を考えて欲しい。

原田委員 4月早々に議員の意見を集約し、議員からの提案を参考に協議することは可能か。

副町長 議員からの提案を受け、その中でより良い施策を見出すことは、可能である。

蒲原委員 町に対し、議員全体の意見を提案する場が必要と捉える。

久保田委員 先に施策を打ち出すこと。差別化を。

副町長 独自の施策を打ち出すことも大事だ。

久保田委員 慎重になることも大事だが、具体的なアクションを起こして欲しい。

副町長 早急に施策を考え、できるだけ早く予算の提案ができるよう取り組みたい。

今泉委員 子育て支援の環境の更なる充実を図って欲しい。病院、特色ある学校や保育所等

が充実していると若い人が移住して来る。6月補正予算に期待する。

中島委員 町長がはっきりと決断し、具体策を示して欲しい。

副町長 少子化対策は重要な課題であると認識している。議員諸氏の意見等を伺いながら、6月議会等に向けてより良い施策を早急に取りまとめていきたい。

歳出 総務費・消防費

今泉委員 空き物件活用促進業務委託料の委託先と内容を。

まちづくり課長 空き物件インフォメーション等の管理委託業務である。

池田委員 防災行政無線戸別受信機購入費補助は、何戸分を予算計上しているのか。

総務課長 補助額3万3千円で70台分であり、3/4を補助するものである。

原田委員 全国的に強盗



▲延焼防止水幕防御システム

事件等が頻発しているが、「この地区は監視カメラ設置中」等の立て看板の設置を。

総務課長 防犯協会が設置した防犯抑止の看板がある。防犯啓発をすることで、監視されていると誤解され住みづらいと判断される場合もある。安心安全な町としての周知方法を検討したい。

原田委員 非常備消防事業とあるが、水幕設備の購入を。

総務課長 消防団と協議して検討したい。

全委員会において上程されたすべての議案は、可決すべきものと決しました。

ワンストップサービスの進捗は



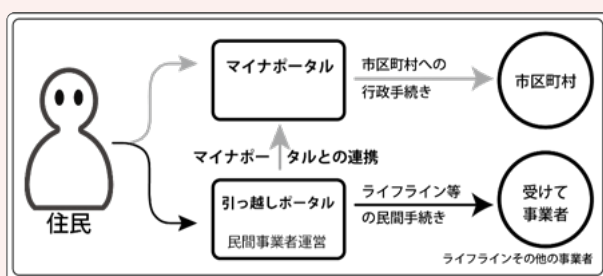
もろくま ようすけ
諸隈 洋介 議員

答 DX化も含めて今後進めていく

マイナポータルを使った手続きの現状は

議員 デジタル庁はマイナポータルを通じて市区町村への転入、転出届けなど、行政手続きの簡素化や民間を含めた引越しに関するオンライン化・ワンストップ化推進を図るため、2月6日よりサービスを開始した。その内容と対応は。

住民環境課長 マイナポータルを通して、現住所と転出先の役所に情報が共有されて転入、転出の手続きがスムーズにできる。現在まで転入2件、転出2件の利用があった。
子育て支援課長 オンライン手続き申請は児童手当や保育、妊娠の届け出、介護など利用できる事務は27件程あるが、現在までに利用はあつ



▲ワンストップ化概要図
※デジタル庁ホームページより

ていない。
議員 これから行政サービスがDX化していく中で硬直した人事制度の是正への取り組みは。
総務課長 総合窓口業務や組織の再編も民間との連携を図りながら、住民サービスの向上を念頭に検討していく。
町長 「手のひら役場」を推進していく中で、DX化も含めて、利便

性を高める組織づくりを推進する。

ふるさと応援基金の使い方

議員 町に寄附された物件および伝統的建造物へのふるさと応援基金は活用できるか。
総務課長 町としてふるさと応援基金を活用することは可能である。

議員 今年の陶器市のトイレ不足解消に、ユニバーサルトイレの設置や授乳室を含む施策支援は。
商工観光課長 今年は仮設トイレをスポット的に増設される予定である。設置基数は前年比24基増の86基を予定。授乳室は旧西銀跡、旧商工会議所跡など、新たに2カ所に増設の予定。

議員 熊本市は企業版ふるさと納税事業として、豊前街道沿いの空き店舗等の改修費用補助や創業・開業に対する家賃補助事業へ取り組み、定住と観光の相乗効果が期待できる。有田町の現在の企業版ふるさと納税事業への取り組みと進捗は。
総務課長 現在は企業版ふるさと納税の取り組みは行っていない。有田町の地方創生事業の周知を含めて、今後検討していく。

議員 寄附を集める事例として沖縄県の竹富島は、環境保全を目的に入島料を「うづぐみチケット」として300円の寄附を募っている。フェリーのターミナルをはじめ、全島13カ所に券売機などが設置され各所で買うことができる。これはふるさと納税の寄附に近



▲内山地区と同じような豊前街道の街並み

い。有田町もビジョンや問題点を訴えて寄附を募る方法もあるが、今後町としてどう取り組むのか。
町長 ふるさと納税企業版は、有田町の地方創生事業の企画立案をしっかりと立てて、進めていく。

◇その他の質問
・佐銀跡地のATMの設置はなど。

水道老朽管の布設替え費用は

まつお ふみのり
松尾 文則 議員

答 150億円ほど必要



▲今後早急に対応すべき老朽管の布設替え

水道事業について

議員 全国的に水道事業経営が厳しく、民間移譲への流れとなっている。水道事業は公的関与で取り組む事業であると考え。

水道料金の値上げも検討される中、町民に内容と将来展望についての情報提供しなければならない。水道事業の

沿革は。

上下水道課長 旧有田町は昭和32年から、旧西有田町は昭和47年から水道事業をスタートし、平成22年に有田町水道事業に統合された。計画給水人口2100人、1日最大給水量1万5400m³となり現在に至っている。

議員 平成19年と令和3年の給水人口と有収水量と有収率は。

上下水道課長 平成19年は21955人・206万m³・87%、令和3年は19034人・188万m³・85%。

議員 水道事業の収益と剰余金は。

上下水道課長 平成19年は4億円で7470万円、令和3年は3.64億円で4077万円と剰余金は減少している。

議員 現状を踏まえた今後の課題は。

上下水道課長 老朽化しつつある管や施設の更新事業を計画的に実施することが最重要課題である。

議員 老朽化対策計画と全体費用は。

上下水道課長 管路175キロの布設替えて概算総額は150億円を見込んでいる。単年度では1.5〜3.5億円の費用が必要で施設の老朽化対策費まで含むと2.5〜4.5

億円が必要となる。

令和4年度の一般質問の検証

議員 南部工業団地について、町長は動いていく時期にきていると答弁されたが。

町長 今年度、佐賀県と調査を行っている。業種等、今後の動向を見ながら進める。

議員 学校給食無償化については。

教育長 新年度も物価上昇分も含め、総額の10%、750万円を予算措置している。

議員 人口増対策については。

まちづくり課長 定住奨励金政策等で移住定住の推進を行っている。また、町内に計画的な宅地分譲が必要であり、事業者や土地提供者に補助金を出すような政策を検討している。

議員 減額の要因を分析して新年度対応をお願いする。

議員 昨年12月に条例制定した有田町立中学校適正規模適正配置審議会については。

教育長 令和4年度中に審議会のメンバー20人を決定し、令和5年度から会議を開催し、年度内か次年度までに方向性を示したい。

議員 スポーツ等の全国大会補助金については。

生涯学習課長 4月施行で大会開催地や参加人数を考慮した条例改正を行う。補助金予算も90万円から180万円に増額した。

議員 ふるさと納税の令和4年度の納税額は。

総務課長 3月6日現在で寄附件数は3万3410件で、寄附金は昨年より1.69億円減の12.43億円。

議員 減額の要因を分析して新年度対応をお願いする。

まちを発展させていく若い力を



なかしま たつろう
中島 達郎 議員

答 高校生や大学生を活かしたい

各種会議の有識者の選考基準や条件

議員 有識者とは、広く物事を知り、学問・見識のある者であるが。

まちづくり課長 特に選考基準や条件はない。

議員 年齢制限は。まちづくり課長 基本的にはない。

議員 有工生も通学で利用する松浦鉄道の事も話し合う、地域公共交通会議等への有工生の参加を。

まちづくり課長 地域公共交通会議設置要綱第4条第2号に、住民



▲カウントダウンボード
(有工生制作)

又は地域公共交通の利用者からも委員として、町が委嘱又は任命するとあり、現在は公募によって選定をしている。高校生の応募も可能であり、今後委員を選定する際は、広く通知をして呼びかけた。

議員 陶器市の時には有工生もアルバイトをしており、内山地区のこともよく知っていると思う。これからのまちづくりに関しても、将来発展させていく「若い力」が必要だが。
町長 町の特色として、有工や佐大有田キャンパスがあり、AP

U（立命館アジア太平洋大）の学生との交流も行っている。今後は昭和女子大との交流も進めていきたい。有工生には、ふるさと納税返礼品のキンカンの箱のデザインを制作してもらった。

我々も彼等の力を活かし、若い力と共に、町の活性化に向けて前向きに取り組んでいきたい。

有田町財務書類

※財務4表とは、平成21年度から国の統一的な基準を元にした、貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書であり、町ホームページで公表されている。

議員 令和2年度決算の貸借対照表の負債の部の固定負債の地方債

◇有田町令和2年度貸借対照表（一般会計）

科目	摘要	金額	科目	摘要	金額
公共資産	学校、道路、公園等	231億80百万	固定負債	地方債、修繕引当金等	120億74百万
投資等	基金、有価証券等	71億95百万	流動負債	次年度償還地方債等	9億75百万
流動資産	現金預金、未収金等	29億27百万	純資産	資産合計 一負債合計	212億44万
借方合計		332億79百万	貸方合計		332億79百万

の交付税措置総額の注記記載はあるのか。

財政課長 注記に交付税措置のある地方債の額は記載されているが、それ以上の内容は記載されていない。参考までに、令和4年度末の地方債残高見込みは約108億円。その内交付税で措置される

額は、約83億円。差し引き、町の実質的な負担額は約25億円である。

議員 取引を原因と結果の2面から捉えることができる複式簿記の導入に従い、町の1年間の収益と費用の状態をストレートに表現できる損益計算書を作成できないのか。

財政課長 公会計と企業会計の違いとして、国及び地方公共団体の財政活動は、強制的に徴収された税収等を財源として配分しており、利益の獲得を目的としない。従って、企業会計と同様に損益計算を行うことは無理である。ただ町の財政状況を分かりやすく伝えるように工夫したい。

◇その他の質問

・防災に備えた子育て支援策と定住促進策

物価高騰対策とふるさと納税の活用は

くぼた ゆたか
久保田 豊 議員

答 知恵を絞りながら挑戦したい

物価高騰対策

議員 町としての物価高騰対策の状況は。

まちづくり課長 町は、これまで地方創生臨時交付金を活用し

て、マイナンバー商品

券やオール有田でまた

応援すっ券を配布し

た。今後は、国の動向

を見ながら臨時交付金

の措置があれば、対応

したいと考えている。

議員 今まさに更なる

対策が必要な時に、水

道料金の値上げの話が

出ているが状況は。

上下水道課長 水道は

公営企業として、運営

している。独立採算性

が原則となっており、

平成19年に改訂以降現

在まで値上げをしてい

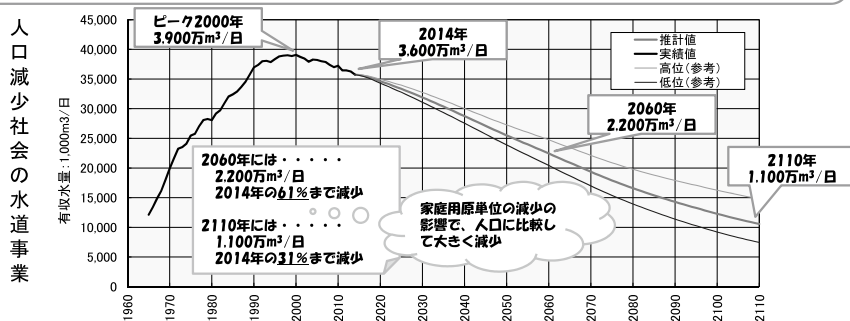
事業の安定に向け料金改定を検討する事が必要であるが、一度に改定するのは住民負担が大きすぎるため、段階的に変えていく事で、審議をいただいている。

町長 水道料金は県内の中でも、安い方だと思っている。

議員 水道については、難しい事ではあるが、この時期は据え置きでお願いしたい。

人口減少社会の水道事業

- 日本の人口変動に対応して、有収水量は平成12年(2000年)をピークに減少に転じ、約40年後には有収水量がピーク時より約4割減少、約100年後にはピーク時より約7割減少。
- 水道事業は、独立採算制を旨としており、原則水道料金で運営されているが、人口減少に伴い給水量が減少し、水道事業の収益が減少することによって水道事業の経営状況は厳しくなってくる。
- 経営状況の悪化により、施設の更新など必要な投資が行えず、老朽化が進行。
- また過度なコスト削減に伴う水道職員の削減による体制の弱体化により水道施設の維持管理が困難となり、漏水等の事故が増加するなど、水道サービスの低下が懸念される。



▲厚生労働省のHPより

ふるさと納税

議員 ふるさと納税の現在の状況は。

総務課長 ここ2年は順調に伸びてきており、現在は約12億4千3百万円となっている。

財政課長 ふるさと応援基金残高は、令和4年度末見込みで24億2千9百万円となる。

議員 ふるさと応援基金を物価高騰対策に使えないか。

総務課長 町として物価高騰対策に基金の活用はできるが、国や県の補助があれば、当然それを有効活用したうえで基金を検討することになっている。

議員 もうすぐ陶器市があるが、トイレ不足の問題

議員 綺麗で維持管理がしやすいトイレをお願いしたい。町長も挑戦したいということなので、行動に移していただいて、本当に良くなったと言われる町を目指してもらいたい。

町長 世界一のトイレというのは難しいが、観光の目玉になるよう知恵を絞りながら挑戦したい。

議員 綺麗で維持管理がしやすいトイレをお願いしたい。町長も挑戦したいということなので、行動に移していただいて、本当に良くなったと言われる町を目指してもらいたい。

議員 もうすぐ陶器市があるが、トイレ不足の問題

議員 綺麗で維持管理がしやすいトイレをお願いしたい。町長も挑戦したいということなので、行動に移していただいて、本当に良くなったと言われる町を目指してもらいたい。

議員 もうすぐ陶器市があるが、トイレ不足の問題

議員 もうすぐ陶器市があるが、トイレ不足の問題



▲有田焼磁器使用のお手洗

今後5年の重点策は



いわお 匡 議員

答 5つの課題を基本とする

行政業務改善

議員 有田町総合計画後期5年の重点について簡潔な説明を求めたい。

まちづくり課長 ①教育・競争力あるA人材の育成②行政・DX推進による住民サービスの向上③地域・コミュニティ活性と伝統文化の維持④生活・防災減災や移動手段補助など相互に支え合う共生社会⑤産業・雇用創出や六次産業推進の5つの視点を重視する。

町長 産業面の活力や住民目線を重視、ESGやDX推進で分かりやすい町政に努める。

議員 行政サービスの改善として、定年延長となった職員を配置した総合窓口を開設してどうか。

総務課長 地方公務員法改正に基づき、令和

5年度より定年が段階的に65才までの延長となる。定年者の経験知識が発揮でき、現役世代に継承していける業務を想定しているが、特定のプロジェクト発生時は総合サービスを含め技量に応じた業務の発掘も試みる。

議員 福祉業務関連は。

健康福祉課長 福祉保健センター内には子育て支援、高齢者福祉、障害者福祉他、広範囲の福祉事業があり、増加傾向にある課題に対し、各担当や隣接の社協との連携により迅速な対応の体制を維持する。

議員 町民ロビーの起伏ある床面石材は使い勝手が悪く、町民憩いの場としていかなものか。可動式フロアを要望したいが。

総務課長 演奏会やカフェ、農作物販売、文

化活動の展示に使用する際、少々の不便は認識している。庁舎建設時に国道広場から繋がる野外一体空間をイメージされた経緯もある。改善がどこまで可能か検討する。



▲有田町本庁舎内 町民ロビー

内山地区振興

議員 佐賀銀行跡地の利活用について、9月議会では未決事項が多かった。今回設計委託業務の予算が計上され

ているが内容は。

まちづくり課長 内山グラウンドデザインに沿った札の辻周辺の核となる観光案内機能を持った施設を建設すると想定しているが、今後の進め方によっては、内容が変更になる場合もある。

議員 9月議会で実証実験を行うとの弁があったが。

町長 審議会で実験の必要性が多く論じられた。食料や日用品の移動販売やカフェなど、賑わい創出の実験を行う。また出先機関に対し催事出店の誘いも試みる。要望や届け出があれば可能な限り受け付ける予定である。



▲佐賀銀行有田支店跡地

議員 周辺の老朽化町有施設の整備は。

まちづくり課長 耐震に問題のある施設もあり、グラウンドデザインを注視しながら検討を進める。

◇その他の質問

・小路庵や有田小学校内空き地の今後は

うらかわ かずひこ
浦川 和彦 議員

喫緊の課題に町長の英断を求める

答 議会とスクラムを組んで前に進む

第2次有田町総合計画に基づく、農業の振興の検証

議員 付加価値の高い作物や産地ブランド化に向けた取り組みは。

農林課長 化学合成農薬・化学肥料の使用回数・量を5割以下に低減した県特別栽培農産物表示制度でキンカン・米・大豆を栽培。産地ブランド化は、有田工業高生のデザインによる出荷箱で『佐賀県有田町完熟キンカン』として取り組んでいる。

議員 有田町でいちご農園を始めたといと、京都から2年前に移住して来た青年と関東の3人家族が、有田町では就農できないと、昨年末、塩田町に転出した。新規就農者には資金

力・住居・農地の確保など物理的な高いハードルがある。町の新規就農者の支援策は。

農林課長 毎月の就農相談や就農セミナー、高校生への出前講座、就農候補学生との意見



▲拡張が進む塩田町『園芸ハウス団地』

交換会の実施。就農後、年間150万円を最長5年間交付している。

議員 伊万里・有田地区にトレーニングファームの設置予定は。

農林課長 具体的にはないが、県がJAを事業主体とした新たなトレーニングファーム制度を創設されたので、JAが取り組む場合は、協力したい。

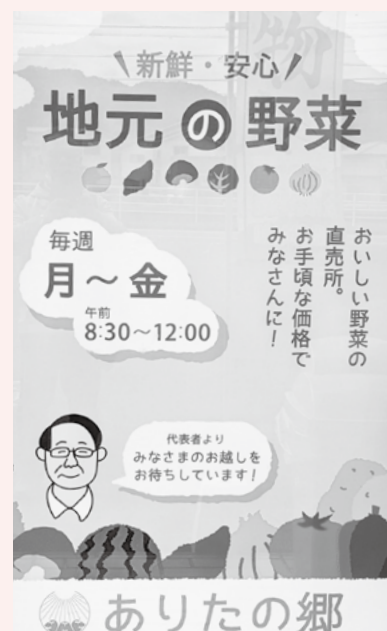
議員 他の市町では研修生への住居の補助があるが検討は。

農林課長 参考にした。い。

議員 集落営農・法人化の問題点は。

農林課長 高齢化が挙げられる。農地取得の5反要件が撤廃になり、非農家に組織に入ってもらうチャンスでもある。

議員 嬉野市の一大プロジェクトである『園芸団地事業』として、農地に最新の環境制御



▲野菜直売所『ありたの郷』

技術に対応した園芸ハウスを整備された。地域内外から新規就農者を募集。若者の移住・定住促進や空き家の有効活用、高齢者・障害者の雇用創出、特産品開発などの事業である。未来の農業を見据えて具体的な事業に取り組まれている。町長が描く10年後、未来の有田の農業のビジョンは。

議員 学校給食における地産地消、食育は。

農林課長 毎月ふるさと食の日で地元食材を使っている。栄養教諭と生産者との意見交換会を実施している。

議員 有田町の重要な基幹産業である窯業と農畜産業、更に2025年がタイムリミットの少子化対策は、待ったなしの喫緊の課題である。町長の勇気ある英断を求める。

町長 10年後の農地の活用、維持を検討する。未来の有田の農業、特産品など、888億円事業やトレーニングファーム、園芸団地も

町長 議会とスクラムを組んで前に進める。

有田町に佐賀県立大学誘致を



ひ わたし とおる
樋渡 徹 議員

答 状況を考慮しながら進める

学校問題

▽県立大学の誘致

議員 旭学園が、武雄市に男女共学の4年制大学の開学を目指して新設を進めている。政

府方針として、東京の大学定員増は情報系の学部・学科に限って定員増を容認する動きになっている

が、地方のデジタル系を志望する若者が都会へ流出することを意味する。

県立大は、

ＩＴと経営学

をベースなど

具体案を公表

されている。

今後の少子

化問題対策として、県立大学の誘致も重要と思うが、どのような理



▲南原工業用地（有田中部小学校建設予定地跡）

由で検討中となったのか、現在はどのような考えをお持ちか、町の考えを問う。

町長 佐賀大学有田キャンパスや有田工業高校との関係、他市町と組めるかなども考慮しながら進めたい。

議員 全国には、学園都市、学研都市がいくつもあるが、一郡一町

の有田に国立佐賀大学の有田キャンパスがあり、県立有田工業高校もある。ＪＲ有田駅は特急停車駅であり、通学や先生方の通勤も可能である。

学校敷地として、有田中部小学校建設予定地跡の南原工業用地も活用が未定である。

町長の施政方針に、「人口減少が進行する中で、特に生産年齢人口の確保は、本町の持続的な発展を実現していく上で大きな課題となっている」とあった。

ぜひ積極的に誘致に手を挙げていただくことを要望する。

町長 有田町はアカデミックな町であると思うので、手を挙げる時がきたらそうする。

▽有工に電子と情報工学科の新設を

議員 企業誘致に労働人口の確保は必須で



▲旧駅名標



▲新駅名標

ある。
有工は工業化学科、電気科と機械科の１クラスが廃止となり１２０人の生徒数削減となっている。
工業用水が確保できない状況での、半導体製造関連企業の誘致は無理があり、ソフトウェア等の企業誘致を見据え、電子工学科と情報工学科の新設を要望して頂きたい。

MRの駅名標の
塗替えを

議員 設置から年数が経過して、駅名が薄れている。観光振興の面から早急に塗替えを。

まちづくり課長 今年度12月補正予算の松浦鉄道利用促進事業で駅名標、蔵宿駅トイレの改修など補助をしている。

議員 企業誘致に労働人口の確保は必須である。町は有工の運営委

（令和5年3月設置済）

企業誘致より「内政の充実」に専念を



池田 栄次 議員

答 社会情勢を踏まえて県と協議したい

企業誘致

▽町の産業が潰れる

議員 『働く環境や賃金格差が大きい大企業が来ると町の産業は潰れる』と懸念する声にどう応えるのか。

まちづくり課長 大企業進出は未定なので詳細答弁は控えるが、雇用面のみならず、税収等で地場産業の支援・育成も視野に入れた誘致に努めたい。

▽目的から外れる

議員 南部工業団地は雇用の創出と移・定住者の確保にある。町の人口も減る中、人手が要らない企業の誘致は本来の目的を外れる。

まちづくり課長 県との共同事業で、雇用の創出と固定資産税等の収入も期待できる。誘致については県や議会とも連携して進めたい。

▽有田は住む処に

議員 有田にこれ以上の工場は要らない。有田の自然を活かし、汚水や煤煙、車の渋滞・騒音等がない「有田は住む処」に。

町長 確かに有田は武雄市や伊万里市、佐世保市とも近く、「職」と「住」が離れても通勤可能だ。有田の自然を活かした居住区の創生には努力したい。

▽内政の充実を

議員 企業誘致は当面「時」を待ち、安価な宅地の提供で移住・定住者を増やせば固定資産税や所得税、住民税等が増える。企業誘致よりもずっと早道だ。

町長 は、旧有田の企業や商店に多い単独処理浄化槽の廃止交渉を約束した。有田川を清浄化し、各種施策の優遇策などで内政の充実に専念して欲しい。

町長 県とも、昨今の

社会情勢を踏まえた企業誘致について協議したい。

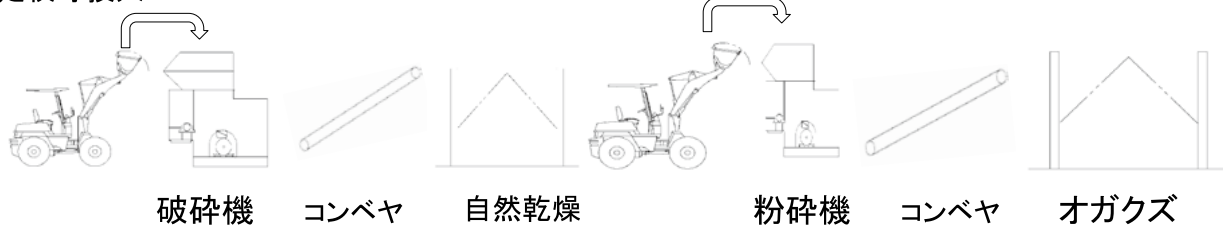
枝葉破碎機の導入

▽さが西部クリーンセンターに設置を

議員 「さが西部クリーンセンター」は、管内自治体の廃棄物処理費の負担軽減にある。国は4月から森林環境税を倍増させ市町に森林整備を義務づけた。枝葉のチップ化や堆肥化は必然的に増すと思うが、町が事業費4・4億円をかけて導入するなら、他の市町の理解も必要なのではないか。

町長 事務局段階では理解を得ていると聞く。4市5町で構成する佐賀県西部広域環境組合議会にも状況報告をして理解を求めたい。

剪定枝等投入



▲枝葉破碎機イメージ図

▽他事業への影響は

議員 多額の投資は各種事業の借入返済とも重なり、一般会計にいわ寄せされ他の事業遂行に影響しないか。

財政課長 事業費は2力年で約10億円（基幹的改良工事に5・6億、破碎機設置工事費に4・4億）を予定。財源は国庫補助3・3億円、起債6億円（50%が交付税対象）、一般財源7千万円で計画している。今回の投資が他の事業に特段の影響を与えるとは考えにくい。

▽以下の質問は時間切れで答弁を得るに至らなかった。

議員 先進県では破碎機など重機器類の維持管理や電気料、運営資金で苦慮している。慎重な検討を求める。

南原原宿線の完成は



答 令和7年度末を予定している

道路整備



▲黒牟田から赤坂へ続く町道

議員 町内には、経年劣化や下水道工事などによる補修が必要な町道が数多くある。県道大木有田線の黒牟田から赤坂球場方面への道路の整備計画はどうなっているか。

建設課長 2024国スポの野球開催に伴い、黒牟田から赤坂球場入口までの330mは、令和5年度に舗装修繕を予定している。

議員 赤坂認定こども園の東側道路は、雨天時に水溜りがよく発生



▲東地区、大樽付近の県道

するが、その対応は。

建設課長 現地確認をして、そのような状況が認められれば、修繕工事に対応したい。

議員 黒牟田の道路拡張工事の終了予定は。

建設課長 令和5年度末と聞いている。

議員 東地区、札ノ辻から泉山までの県道の整備予定は。

建設課長 無電柱化工事を区分けして整備するが、泉山までの整備は、令和10年度末の完了を目指して施工している。

議員 町道南原原宿線の完成はいつになるか。

建設課長 岩掘削で少し工事は遅れているが、有田川左岸橋台工事及び迂回路拡幅工事をしている。今後、右岸橋台工事を行い、最終的に令和7年度末を目指している。



▲開発工事中の南原原宿線

令和4年一般質問の答弁の検証と対応

▽災害対応

議員 大雨による河川状況をj知るうえで、監視カメラの設置は大変役に立つが、増設はあるか。

総務課長 イレブンテレビで3カ所増設(計4カ所)されている。

▽企業誘致

議員 難しい判断だ

をしている。今後、右岸橋台工事を行い、最終的に令和7年度末を目指している。

が、南部工業団地の開発はいつまでに判断するのか。

町長 県と連絡を取り合い、想定業種の動向を調べている。その判断を仰いで、どうするか方向性を決めたい。

▽コロナ関連

議員 マスク対応は。

総務課長 庁舎窓口職員にはマスク着用を推奨する。来庁者には、掲示して周知する。

教育長 学校は配慮が必要な場所と捉えている。マスク着用の強制はできないが、校長会で足並みを揃えて対応していきたい。

議員 5月8日からコロナ感染症が2類から5類に引き下げられるが、その対応は。

健康福祉課長 コロナ感染症に対する医療費や検査費の負担については、3月上旬にも公表予定と聞いている。

具体的には、現在無料となっている検査や外来診療の費用を患者の自己負担とする方向、一方、入院費などについて、当面は公費による支援を行う方向で検討されている。

◇その他検証

- ・里親制度
- ・町民・事業所支援
- ・諸行事運営
- ・国スポ対応

まつなが としかず
松永 俊和 議員

噴水や照明器具の整備を

答 国スポの会場として整備も考える

歴史と文化の森公園

▽公園施設の整備

議員 以前、園内の外灯について経年劣化で腐食がひどく、修繕の検討をお願いした。現状は多くの外灯が結束バンド・針金やテープなどで応急処置を行っていたがこれでいいか。

生涯学習課長 50基余りの外灯が経年劣化して腐食している。駐車場整備と照明器具を含め検討したい。

議員 世界的にも有名な岡本太郎氏の遺作の



▲焔の博記念堂の外灯

噴水施設は、町民の憩いの場である。経年劣化は致し方ないが見栄えが悪い。今年はリハ大会、また来年本番の

国スポには、全国からたくさんのお客様が来有される。お客様を迎える意味でも、歴史や文化を大事にし、誇れる公園だからこそ、

噴水施設の稼働や外灯など照明器具のLED化など整備を行ってほしいが。

生涯学習課長 令和6年に国スポの会場に決定している。令和5年度当初予算でコンベンションホール照明改修

(LED化)・浄化槽更新や公園の正面入口駐車場整備、テクノ館(練習会場)の改修を計画している。

町長 文化度も高い公園である。国スポはスポーツ・文化の祭典である。噴水の稼働や施設の整備などを考えてい。

令和5年度当初予算

▽定住促進住宅管理事業(サンコーポラス)

議員 工事の期間や全体系算など概要の説明を。

建設課長 施設は築約30年が経過し、水漏れや給排水の修繕など多発している。建物の老朽化により改修工事を実施予定。屋内工事の後、外壁・屋根改修工事も計画している。工期は令和5年度から令和11年度(7年間)で、

5年度予算に3760万円計上。6期工事に分け全60戸行う。

議員 燃料費や食糧費など値上がりしているが、移転補償費の算出根拠は適正か。

建設課長 損失補償算定基準にて積算し、1戸当たり8万5千円程度に見直すように検討したい。

議員 計画では第1工期7世帯は2回引越越するようだが移転補償費は2回出せるのか。

建設課長 最初の7世帯だけは補償する予定。

議員 ケーブルTV・電話・エアコンなどの移設費用の補



▲サンコーポラス外観

償は。また引越越し業者の紹介や費用などの相談事や心配事への対応は。

建設課長 町の備品ではないので補償は考えていない。高齢者世帯もおられるので個別に相談していただければできる限りのことは対応する。役場で引越越し業者に聞き取りをしている。後でお知らせしたい。

子育て支援に有田町独自の支援金を



てつか ひで き
手塚 英樹 議員

答 子育て支援課と検討したい

第2次有田町 総合計画

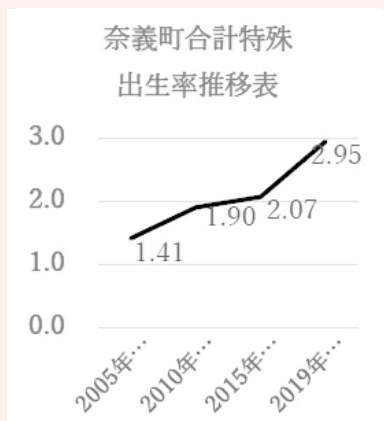
▼現在の状況

議員 人口維持は町の根幹である。人口維持には、定住・移住の増加と子どもの増加が必要である。特に合計特殊出生率の改善が必要である。令和22年の目標は2・07となっている。平成29年の合計特殊出生率は1・68であった。現在の有田町の合計特殊出生率は。

議員 合計特殊出生率3・00目前の岡山県奈義町は、子育て支援を出産から大学卒業まで行っている。人口6千人で合計特殊出生率の推移を見ると平成17年1・41、平成22年1・90、平成27年2・07、令和元年2・95である。有田町との違いは、奈義町独自の子育て支援

まちづくり課長 直近の合計特殊出生率は出ていない。人口1000人に対しての出生数は令和2年は6人、令和3年は、5・4人、令和4年は、5・0人と減少している。原因はコロナ感染不安と社会情勢不安だと推測さ

る。原因はコロナ感染不安と社会情勢不安だと推測さ



▲奈義町合計特殊出生率推移表

れる。
議員 合計特殊出生率の上昇は単年度の取り組みでは達成はできない。切れ目のない子育て支援が必要である。

▼子育てに支援金を

議員 合計特殊出生率3・00目前の岡山県奈義町は、子育て支援を出産から大学卒業まで行っている。人口6千人で合計特殊出生率の推移を見ると平成17年1・41、平成22年1・90、平成27年2・07、令和元年2・95である。有田町との違いは、奈義町独自の子育て支援

まちづくり課長 直近の合計特殊出生率は出ていない。人口1000人に対しての出生数は令和2年は6人、令和3年は、5・4人、令和4年は、5・0人と減少している。原因はコロナ感染不安と社会情勢不安だと推測さ

る。原因はコロナ感染不安と社会情勢不安だと推測さ

タウンミーティングの次回に向けた対策は

議員 令和4年11月に開催された「町長と語る、タウンミーティング」の参加者が少なかったが。

総務課長 今回東地区

金制度である。子育て支援をまちづくりの柱に据え、5年間で0・5人も増やした。平成22年当時、出産祝い金第1子10万円、第2子20万円、第3子30万円。就学支援として小学校入学時10万円、中学校入学時30万円。高校入学時40万円を支援していた。現在は高校生一人に年間13万5千円の就学支援金が支給されている。有田町で支援金の検討は。

町長 子育て支援課とも相談しながら検討したい。機会を作って奈義町を訪問したい。

高い合計特殊出生率の鍵は「安心感」

- 住むところがあって安心
- 子育ての負担が軽くなって安心
- 働くことができて安心
- 子育ての悩みや喜びが共有できて安心
- まちのみんなが子育てを応援してくれて安心

地域が生き残るためには、人口維持、出生数（出生率）の維持が必要です。

奈義町は子育てに注力していきます。

▲奈義町長講演資料

西地区の2会場でテーマや対象者を限定せず、広く開催したが、残念ながら参加者は少なかった。今後の対策としては、テーマを「子育て」など絞った形で行いたい。また参加者の職業を窯業、農業、高齢者世代などテーマにあわせて設定することも考えてみたい。

町長 焦点を絞ってなかったのが反省点であった。次回も5月から5類になる。今までできなかったが時間を作りたい。

議員 町長の考えを聴きたい方は沢山いるが。

ふくしまひとし 議員
福島日人

高齢者の移動手段の確保・対策は

答 コミュニティバス・デマンドタクシーの利用・推進

75歳以上の高齢ドライバー対策

議員

警察庁の統計によると、2022年に

全国で起きた75歳以上のドライバーによる車やバイクの交通死亡事故は33件増の379件で、2年連続の増加となった。高齢者が運転する車の暴走・死傷事故が各地で相次いで発生。令和4年5月から、一定の違反歴がある75歳以上に免

許証更新時の運転技能検査が義務付けられるなど、高齢ドライバー対策が喫緊の課題となっている。佐賀県内、また有田町での高齢者による交通事故件数と



▲コミュニティバス

有田町の免許証自主返納者数の状況は。

総務課長 令和4年度

佐賀県内の1年間の統計による交通事故は3238件で、その内の高齢者による事故は1252件、全体の38.7%である。また有田町内では48件のうち、25件の52.1%が高齢者の事故であった。最近3年間の免許証自主返納者は令和2年から4年まで93人・95人・

97人と推移している。

議員 高齢者の買い物

や通院など移動手段支援の状況は。

まちづくり課長 町外

を結ぶ交通はJRや路線バスが対応し、町内の移動については、コミュニティバスや民間タクシーが主に対応している。また、曲川・大山地区と戸矢・南山地区では、自宅から指定の降車場所までを直接結ぶ「ふれあいタクシー」（デマンドタクシー）を運行している。運賃については、コミュニティバスが一回200円、ふれあいタクシーも一回200円だが、曲川地区と大山地区の往来は一回300円になる。現金のほか回数券もあり、コミュニティバスに限っては1年、6カ月、3カ月のフリーパス券がある。

小中学校体育館の利用状況は

議員

令和4年度も猛暑で、35度を超える

日々もあったが、小中学校の体育館で授業・部活動等の熱中症対策は。

学校教育課長 体育館は体育授業や部活動等



▲大山小学校体育館

の他に、入学式や卒業式等の式典や学校の行事等に使用されている。また熱中症対策については、令和3年度から熱中症警戒アラートが全国展開され、熱中症警戒アラートが発令された場合やそれに近い暑さの状況下で、野外で体育授業を行う場合には、活動の合間に休憩時間を入れ、こまめに水分をしっかりとるよう指導している。体育館では換気や扇風機を回すなど児童・生徒の体調に変化がないか注意深く観察することが重要である。

高齢化の社会に対応の取り組みを



かもはら た み お
蒲原多三男議員

答 時代に応じる町民サービスを

日常生活の中で 支援を

▽買い物などへの支援

議員 高齢化と核家族化により、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加。自立が難しい人々が、安心して過ごせるように支え助け合う地域づくりが必要。日常の買い物の支援の現状は。

健康福祉課長 移動販売は、鮮魚店・豆腐店が各1店舗。商店が2店舗。買い物代行が1社を把握している。

議員 自治体と商業施設が連携して実施する送迎や買い物サポートは、外出困難な方の健康増進にも繋がるのでは。

健康福祉課長 社会福祉協議会には、買い物支援と地域支援まごの手事業の2つがある。社会福祉協議会の車で、商業施設までの送迎を月2回無料で行う。困りごとのある方に、有償ボランティア（1回の支援に100円から500円で登録のまごの手サポート）が活動する住民相互助け合う事業に、買い物代行がある。

物支援と地域支援まごの手事業の2つがある。社会福祉協議会の車で、商業施設までの送迎を月2回無料で行う。困りごとのある方に、有償ボランティア（1回の支援に100円から500円で登録のまごの手サポート）が活動する住民相互助け合う事業に、買い物代行がある。

▽移動式オンライン訪問診療は

議員 訪問診療やオンライン診療を実施して



いる現況は。看護師が、医療機器を積んだ車で通院が困難な方の近くへ行き、ビデオ通話による診療をしてはどうか。更に、『モバイルクリニック』事業として他の自治体が、医療機関と連携をとり、移動式オンライン訪問診療をやっているが。

健康福祉課長 在宅訪問診療が5機関、オンライン診療が2機関ある。高齢化の中で移動式オンライン訪問診療の必要性は高まると思う。町としては今後、医師会と協議していく。

▽認知症の取り組み
議員 認知症高齢者は2025年には7百万人と国は予測している。医療・介護や町づくり、教育、生活支援、権利擁護などの施策が求められる。サポートの養成、相談体制の

現状は。
健康福祉課長 認知症初期集中支援チームに委託。専門職が家庭訪問しサポートしている。「ゆいたん」にて月1回、「認知症カフェ」を開催。「認知症サポートー養成講座」を開催している。
議員 総合的な支援への取り組みを期待する。

住民サービスの 向上を

▽地域防災力の強化

議員 防災行動計画（タイムライン）の策定や女性防災リーダー、災害時の行政機能の維持は。

総務課長 タイムラインは今年度中に作成す

定で、女性も防災活動の力にと思う。災害に即した準備・体制を時間単位でつくる。

▽利便性向上への取り組み

議員 窓口の申請書類を少なくしては。

町長 時代に応じて利便性のある窓口対応の向上につとめる。

◇その他の質問
・ヤングケアラーの掌握と対策は。





▲歴史と文化の森公園

有田町老人クラブ連合会 高齢者健康づくり ウォーキング

新型コロナの流行が一段落し、桜の開花の季節に合わせて健康づくりウォーキングが開催されました。このような事業開催において、高齢化により免許返納など交通の移動手段に支障をきたす状況が問題となってきています。

今後、町内高齢者の地域行事開催に際しての支援として、コミュニティバス等によるサポートが出来ればと思います。

くわこば保育園の入園式

公私連携保育所として初めて迎える入園式。コロナ禍も終息に向かいつつある春の良き日に、初めての登園で、少し緊張した様子の新園児にあたたかい言葉をかける町長。

（4月6日撮影）



有田町議会
HPはこちら



議会研修報告！

今議会において、全議員で「議員ハラスメント防止研修」を行いました。（3月9日）

■議長交際費支出状況（令和5年1月～3月）

項目	件数	支出額(円)	備考
会費	2	4,000	伊万里建設業協会新年会会費他1件
雑費	0	0	
合計	2	4,000	

あ と が き

昨年の6月17日に議場で、同年2月24日に起きたロシアによるウクライナ侵攻を非難し、即時撤退を求める文章を、議長の許可を得て読み上げて9カ月が過ぎた。また侵攻した日からは、今日で数えて1年と1カ月が経過したことになる。

先月12日、NHKの昼の番組「のど自慢」の玉名市からの中継を観ていたら、ウクライナから戦争疎開をして、中学2年として学んでいる少女が、唱歌「ふるさと」を日本語で熱唱した。少女のその姿から、遠くウクライナの故郷を想って唄っているんだと伝わると、目頭に熱いものを感じた。

達郎

議会広報発行特別委員

委員長 諸隈 洋介
副委員長 樋渡 徹
委員 浦川 和彦
委員 岩尾 匡
委員 久保田 豊
委員 中島 達郎

文字サイズ 15.8Q
行送り 23.2H

基本レイアウト
1 頁 5段
1 段 31行
1 行 12字
段間 2字



キーカラー



キーカラー



キーカラー



キーカラー

3 5 7 9 1
4 6 8 0 2
5 7 9 1 3
6 8 0 2 4
7 9 1 3 5
8 0 2 4 6
9 1 3 5 7
0 2 4 6 8
1 3 5 7 9
2 4 6 8 0
3 5 7 9 1
4 6 8 0 2
5 7 9 1 3
6 8 0 2 4
7 9 1 3 5
8 0 2 4 6
9 1 3 5 7
0 2 4 6 8
1 3 5 7 9
2 4 6 8 0
3 5 7 9 1
4 6 8 0 2
5 7 9 1 3
6 8 0 2 4
7 9 1 3 5
8 0 2 4 6
9 1 3 5 7
0 2 4 6 8
1 3 5 7 9
2 4 6 8 0
3 5 7 9 1
4 6 8 0 2
5 7 9 1 3
6 8 0 2 4
7 9 1 3 5
8 0 2 4 6
9 1 3 5 7
0 2 4 6 8